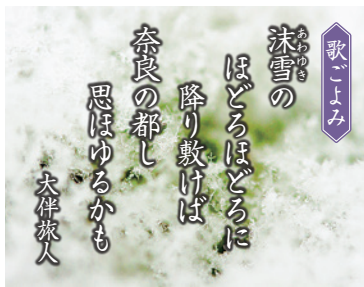


皇學館 学園報

第89号
令和3年12月



■注目記事

2面

令和3年度内定状況(中間報告)
417名が内定(内定率60.7%)

3面

地域連携

度会町・大紀町と連携協定締結

4面

カルチャー&スポーツ

御師制度廃止150年展「伊勢参宮の先導者たち—隆盛・廃止・その後—」を開催

5面

駅伝特集

6面

中高トピックス

家庭に感謝する日の行事ほか

7面

学園祭特集

8面

アクティヴスチューデント

同好会「ビブロフィリア」がBibliobattle of the Year 2021特別賞受賞



令和4年に創立140周年・再興60周年を迎えます。

発行・編集 学校法人皇學館 企画部
TEL 0596-22-6496・8600

大 学

大学院 文学部 教育学部
専攻科 現代日本社会学部
〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704
TEL 0596-22-0201(代) FAX 0596-27-1704

高等学校・中学校

三重県伊勢市楠部町138
[高校] 〒516-8577 TEL 0596-22-0205(代)
[中学] 〒516-8588 TEL 0596-23-1398(代)

久邇宮朝彦親王百三十年祭を斎行

本学園の祖である久邇宮朝彦親王が薨去されてより130年にあたる今年、親王のご遺徳を景仰し奉るため、10月21日、記念講堂において「久邇宮朝彦親王百三十年祭」が斎行された。

皇学研究のため 林崎文庫に皇學館を創設

明治15年(1882)4月30日、親王のご遺徳を偲び、10月21日に記念講堂にて斎行された「久邇宮朝彦親王百三十年祭」には親王の玄孫にあたる久邇朝尊氏をはじめ小串和夫理事長、亀田幸弘神宮少宮司など約100名が参列。祭典は午後4時より多賀頭齋主(本学講師・熱田神宮禰宜)のもと執り行われ、祝詞奏上、玉串拝礼がなされた。

今般林崎文庫へ皇學館設置候條、此旨相達候事。但、組織学規等八追テ相達可申事。

明治十五年四月三十日

神宮祭主朝彦親王

智謀に長けた公武合体派の領袖 後半期は神宮の奉仕に終始

祭典後、「久邇宮朝彦親王の生い立ち」と題し行われた講演は『朝彦親王伝—維新史を動かした皇魁—(平成23年・勉誠出版)』の著者で明治大学名誉



久邇宮朝彦親王御影



10月14日に小串和夫理事長はじめ本学関係者が京都市東山区の久邇宮墓地・賀陽宮墓地を参拝



「親王は人間として、天皇を大切にお守りした」と徳田武氏



厳かに執り行われた祭典

乱期に孝明天皇を支え朝廷の発言力を大いに高めた傑物にもかわらず、本格的な伝記が現れていないと前掲の著書執筆の動機を語った。続いて、武力に抛らず維新改革を成し遂げようと公武合体をめざした孝明天皇が全幅の信頼を寄せ、第一の相談相手であった親王の真意は「常に国を平和に守る」点にあったこと、その行動の基底には伏見宮邦家親王の第四子として生まれながら、幼少年期を民間で苦労して育った生い立ちが深く関わっているのではないかと述べた。

「久邇宮」の宮号を賜った明治8年には皇族として初の神

久邇邦昭氏からのご挨拶の
お言葉を3面に掲載



達成感に満ちた表情の部員たち

快挙!

柔道部女子が全国大会初V 全日本学生柔道優勝大会 女子(3人制)

11月13日・14日に千葉ポートアリーナで開催された全日本学生柔道優勝大会男子70回・女子30回において本学柔道部女子が悲願の初優勝を果たした。別府大学と対戦した決勝は先鋒の上林山未来選手(教育4)が一本勝ち。西奈緒選手(教育4)、寺本みやび選手(現日3)が引き分けに持ち込み、見事日本一の栄誉を手に入れた。佐藤武尊部長のもと、「日本柔道界をひっくり返す」を合言葉に鍛錬を重ねてきた部員たち。次号で詳細を掲載する。



令和3年度教員採用選考試験(公立学校)の結果が発表され、本学からは既卒を含め170名が合格を果たした。うち現役合格者は79名、昨年度比33名の増となった。少子化の影響を受け全国的には採用抑制期に入っている中、特に三重県小学校では、116名(昨年度比40名増)が合格。県全体の合格者287名に対し本学の占める割合は40.4%と、10年連続トップを堅持している。

市町の幼保職については、四日市市、津市、松阪市、伊勢市など12市町で25名が合格した。

令和3年度実施 三重県公立学校 教員採用選考試験結果

校種・教科等	現役	既卒	皇大計
小学校	47	69	116
中学校	0	11	11
国語	1	3	4
社会	0	3	3
保健体育	2	5	7
特別支援学校	50	91	141

三重県以外(現役のみ)

高 校	奈良県(地歴)	1
	福岡県(国語)	1
	北海道(社会)	1
中 学 校	浜松市(国語)	2
	富山県(英語)	1
	佐賀県(英語)	1
	北海道	1
	神奈川県	3
	横浜市	2
	川崎市	1
小 学 校	富山県	2
	静岡県	2
	愛知県	2
	岐阜県	3
	滋賀県	1
	大阪府	1
	島根県	1
	福岡県	1
	長崎県	1
特別支援学校	川崎市	1
合 計		29



皇學館大学では、寮・学内食堂と保健室にオゾン発生器を設置している▼奈良県立医科大学の実験によると、新型コロナウイルスをオゾンに濃度6ppmで55分間さらすと、最大一万分の一まで不活性化、1ppmでも60分間で最大百分の一に不活性化したという▼このオゾンによる新型コロナウイルス対策は、オゾン発生器が全国の救急車にも搭載されていることからわかるように、その効果は実証済みだ▼アルコール消毒による拭き取りの労力と時間を効率化する課題解決の方法としてオゾン曝露法を応用している▼そもそもオゾンは化学式O₃でもわかるように酸素原子が三個結びついた構造だが、これが分解してできる一個の酸素原子は酸化力がとても強い。このため、ウイルスのたんぱく質を酸化破壊することによって不活性化させられる仕組みだ。しかも、この方法だと有害物質が発生せず即効性もあるという利点を持つ▼紫外線もDNAの中のチミンという塩基に作用して殺菌・不活性化するが、時には有害。一方、オゾンは紫外線からも、ウイルスからもヒトを守ってくれる。オゾン様様である。

令和3年度
内定状況
(中間報告)

417名が内定

内定率60.7%
(令和3年11月1日現在)

11月1日時点の就職内定率は60.7%(内定者数417名/就職希望者687名)と昨年同時期より2.5ポイント上昇した。

一般企業 一部を除き採用意欲は高い

11月1日現在の企業・団体内定者数は252名。一部企業からの求人取消しや採用数減といった影響もある中で善戦している。

公務員 倍率が格段に難化

今年度の公務員試験は新型コロナウイルス感染症の影響による社会環境の変化により、公務員試験の倍率が格段に難化した。現在、地方公務員2次試験に向けて面接練習に取

神社関係 採用内定率は概ね好調

昨年に引き続きコロナ禍の状況であったが、11月1日現在の求人状況は昨年同時期に比べ25社44名増の132社209名の求人をいただいている。神社奉職希望者に対する採用内定率は85.5%と、昨年の85.5%と同じとなっている。内訳は学部生48名・専

教職支援担当が百船に移転

教職めざす学生の学修環境が格段に充実

教職希望学生の学修場所を確保し教員養成指導の充実を図るべく、教職支援担当事務室を百船に移転した。百船では模擬授業や集団面接・討論等の練習が可能となり、試験対策資料等が完備されているため学生の学修環境が格段に充実する。同時に国際交流担当は教務及び学生担当が隣接する本部へ、神職養成部は面談室が整い就職担当との連携がしやすい4号館へ移動した。



移 転 内 容	
教職支援担当	4号館1階 → 9号館1階(百船)
国際交流担当	百船(9号館1階) → 記念講堂本部1階(旧神職養成部)
神 職 養 成 部	記念講堂本部1階 → 4号館1階(旧教職支援担当)

令和3年度 保護者対象
就職講演会・説明会を開催

10月10日13時から15時半にかけて、萼の会(保護者会)主催の「保護者対象就職講演会・説明会」を開催した。新型コロナウイルス感染防止のため事前予約制にて実施。会場には81名のご出席をいただき、オンデマンドでの視聴を希望された85名に後日配信した。

「コロナ禍での就職を取り巻く環境変化とサポートの在り方」との題目で開かれた講演会では株式会社リクルートの大学支援推進部長 古田純子氏が変わりゆく労働市場、就活生を取り巻く環境、新型コロナウイルス感染症への対応について解説され、保護者としてできるサポートを確認いただいた。

保護者の感想

- コロナ禍の就職環境についてよく理解できた。
- コロナ収束後もWEB面談が継続して行われるようになるなど、今までとは変わっていくことがよくわかった。
- 活動内容は変化しても就職に対する心構え等は変わらないことが分かり、安心できた。
- 大学の姿勢や取組み、学生への対応がよく理解できた。今後もこのような説明会を続けてほしい。

教職支援のここがすごい!

令和3年度教員採用試験(公立学校)で本学は既卒者を含め170名が内定合格した。うち、現役合格者は79名にのぼり昨年度より33名増加。三重県小学校では全合格者の4割を本学学生が占め、10年連続トッ

プの実績を上げている。なぜこれほど合格者数が多いのか、教職アドバイザーの玉丸宏二先生、三重県小学校に内定合格した武藤里歩さん(教育4)それぞれに話を伺った。

1 三位一体による
実践的な支援

教職アドバイザーのみならず、OB/OG 教員や大学教員にも筆記や面接、実技を中心に熱心に指導していただいております。大学をあげて合格をめざす体制ができています。低年次からの意識付けも奏功している。

面接では第一印象やマナーも評価の一つ。入室時の礼の仕方など面接官経験者だからこそのわかることをたくさんご指導いただいた。集団討論や面接の練習をしていただき実践を積んだおかげで質問の意図を読み誤ることなく、的確に答えられた。試験本番では個人指導で受けた質問と同じ内容が何度も出た。

2 全国の過去問、
先輩の報告書で
傾向分析・情報収集

効果的な筆記対策は過去問に取り組むこと。教職支援には全国の過去問や先輩たちの報告書があり、どのような勉強や対策をとっていたか目を通して参考になるので活用してほしい。併願もよい経験になる。

教職支援室には過去問題集のほかにも教育や試験に関する資料がたくさん置いてある。面接や論文対策も重要だが、並行して情報や知識を収集しておく役立つ。

3 校種別の会で
学生同士が切磋琢磨

教員輩出プロジェクト「つばさ」(小学校)、「倉志会」(中学校・高校)等で学生同士が励まし合い、共に頑張った結果、採用試験に強い気持ちで向かっていくことができたのではないかと話す。「一番大切なのは教員になるという気持ち強く持つこと。教職支援担当及び教職アドバイザーは皆さんをしっかりサポートしていきます。共に頑張りましょう」。

小学校教員をめざす学生の勉強会「つばさ」では主に2次対策を行っており、ピアノやマット運動などの実技練習の機会を設けていただいた。こうした活動にも積極的に参加して仲間と切磋琢磨しながら合格への道をつかみとってほしい。

内定者ボイス
一般企業編

- 1 苦労したこと
- 2 成功の秘訣・工夫
- 3 先輩へのアドバイス

前田結菜(国文)

【内定先】株式会社百五銀行



1 オンラインと対面では注意すべきポイントが異なる部分があり、両方の面接練習を並行して行うのが大変だった。2 どんな悩みも打ち明けられる就職担当が心の支えになった。とにかく面接の練習をした。3 家族や友人とのコミュニケーションを大切にしてストレスを抱え込まないように。焦らず最後まで頑張ってください。



した。2 学内での合同説明会では多くの企業を一度に知ることができよかった。就職担当の先生、友人同士で何度も面接の練習をし、自身を客観的に見た。3 たくさんのインターンシップに行き企業の方と話しをするとうい就職活動は一人で行うものではない。周囲のアドバイスを耳を傾け、自信をつけてください。



行ったため、気持ちの切り替えが難しかった。2 偉人の名言を口にして自信を付けた。面接でもその言葉を話すと説得力も生まれ、会話が広がりやすい。3 ぶれることなくいかに自分を語れるかが勝負。目先の内定に甘えず、常にめざす将来像を心に持ちながら活動すれば採用担当の方は気づいてくれる。

籠尾 歩(教育)

【内定先】日本精工硝子株式会社



真野竜輝(国史)

【内定先】東海キヨスク株式会社



1 面接での問答。2 自分の考えを客観的に見ていただける面談練習が役立った。就活の不安を解消してもらいメンタル面でも救われた。3 自己分析を早めに行い、自分軸を持つこと。回答は暗記するものではない。

1 面接や筆記テストと教育実習が重なってしまい、受ける企業を減らした。2 企業に日程調整をお願いした。就職担当に何でも相談した。3 早めの情報収集が大切。まだ大丈夫と思っていると一気に置いていかれる。IDAYでもいいのでインターンに行っておこう。



吉澤和人(現旦)

【内定先】株式会社星野リゾート マネジメント

1 企業がどのような人材を欲しているか、的確に汲み取ることが難しかった。2 就職担当でのエンタリーシートへの添削や面接練習が非常に役立った。実践的な技や知識を叩き込んでもらえたので臆することなく本番に臨めること。3 企業研究を徹底し、企業が求める人材像と自身の重なる部分を積極的に売り込むこと。就活が始まるまでに自身の強み、他人に堂々と言えるものを作り上げておくこと。

大津友亮(現旦)

【内定先】株式会社サライズ

1 人前で話すことが苦手だったため、面接に苦労

1 モチベーションやメンタルの保ち方。コロナ禍により基本自宅で就活を

岡野弘彦氏が文化勲章受章

昭和天皇の和歌の指導を宮内庁御用掛として務め、長年歌会始の選者でもあった歌人の岡野弘彦氏が令和3年度文化勲章を受章された。

大正13年生まれ、旧美杉村の若宮八幡神社の出身。神宮皇學館を経て國學院大學国文科を卒業。伝統を重んじながらも長歌と短歌を組み合わせた「組歌」の創作に取り組み、後進の指導にも尽力された。

新田均教授が「三重県優良教職員」表彰

学内外で顕著な業績を上げていることが評価され、現代日本社会学部教授で同学部長を務める新田均氏が三重県優良教職員として表彰された。



地域連携担当学部長でもある氏は学生、自治体、地元企業を結ぶ活動を精力的に展開。その一つ、「産官学連携日本酒プロジェクト」では製造した日本酒が歴史ある品評会「ロンドン酒チャレンジ」でプラチナ賞とシルバー賞を獲得するなど、実績を挙げている(85号3面参照)。また、高校生が地域の課題解決をめざす「全国SBP交流フェア」の立ち上げに尽力。本学を拠点に実施されている同フェアは文部科学省・内閣府が後援しており、今年で開催第6回を迎えた。現代日本社会学部の人気は年々高まっており、令和3年度入試での志願者数は前年度比1.2倍であった。

大学生テレビ局が三重県神社庁のお神札PR動画を作成



三重県神社庁の公式 YouTube で配信されているお神札のPR動画を皇學館大学大学生テレビ局が制作した。動画には兔が登場し、「神宮大麻」や氏神神社のお神札についてわかりやすく解説。お神札の選び方やお祀りする際の方角、注意点なども教えてくれる。

神宮大麻は毎年10月頃から頒布が始まる。正しい祀り方を知り、清々しい気持ちで新年を迎えたい。



皇學館学園報 読者アンケートのお願い

「皇學館学園報」について、引き続きアンケートを実施しております。今後の紙面づくりの参考にさせていただきますので、最新号(第89号)をご覧のうえご意見・ご感想をお聞かせください。

ご協力いただいた方の中から抽選で粗品を進呈いたします。



アンケート実施期間 令和4年1月10日まで

お問合せ ● 学校法人皇學館企画部
TEL 0596-22-6496・8600

地域連携

度会町、大紀町と包括連携協定を締結

伊勢志摩定住自立圏8市町すべてと連携・協力を推進



調印を終えた河野学長と中村忠彦度会町長(右)

学生が地元住民、自治体と共に地域課題の解決をめざす体験的学修プログラムCLL活動の実績に基づき、伊勢志摩定住自立圏8市町とさらに連携を深める動きが活発だ。

本学は9月14日に度会町、10月4日に大紀町とそれぞれ下表の項目について包括連携協定を締結した。これによりCLL活動の継続のほか、受託研究・事業の実施、教育ボランティアや実習の受入れ、講師派遣等の人材交流、協働講座の開講など協力体制のさらなる強化が見込める。

度会町とは同町特産の伊勢茶をPRする「度会カフェリョクプロジェクト」を推し進めてきた。中村忠彦町長は「先生方の深い知識や学生の皆さんの行動力で地域の課題や人材の育成、活性化などに協力できると考えている。インターン

シップで役場に来て行政の体験もしてもらいたい」と抱負を語った。

大紀町をフィールドにしたCLL活動は「大紀町木のおもちプロジェクト」「大紀町漁業活性化プロジェクト」が挙げられる。服部吉人町長は「先生方や皆さんの力により、課題解決の取組を強力に後押ししてくれると思う」と期待を込めた。

今回で、伊勢志摩定住自立圏を形成す

- ①地域の活性化
- ②地域人材の育成
- ③教育の充実
- ④福祉の推進
- ⑤地域の歴史や伝統文化の振興
- ⑥その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項



10月1日から対面授業、11日から学生食堂が再開!

三重県下の緊急事態宣言が9月30日をもって解除されたことを受け、10月1日より原則対面での授業となった。なお、一部においてはオンライン授業を継続。対面授業の実施にあたり不安を感じる学生にはメンタル面のサポートや欠席の取扱いについても十分に配慮する。

同月11日には昨年12月7日より一時休業していた学生食堂の営業を再開。同日から5日間、連続イベントが開催された。10カ月ぶりの再開とあってランチタイムには学生が列を作り、日替わりメニューや鶏マヨ丼といった定番の品を注文する姿が見られた。

皇學館大学と大紀町との包括連携協定調印式

調印式にて服部吉人大紀町長(左)と記念撮影

久邇宮朝彦親王百三十年祭の斎行に寄せて 久邇邦昭様からのご挨拶

本日皇學館大学が朝彦親王の百三十年祭を斎行されますこと後を継ぐ者として心より感謝申し上げます

朝彦親王は明治八年七月十二日から薨去された明治三十四年十月二十五日まで神宮祭主を務められました

祭主ご在任時の明治十五年四月には親王の思召に基づき林崎文庫に皇學館が設立され以来途中の廢学・再興はありましたが神典や国史をはじめ皇國の學問を究めることを目的として國のために多くの人材を世に送り出してこられましたまた創立から約四十年の時を経て現在では文学部 教育学部 現代日本社会学部の三学部および大学院 中学 高校そして研究開発推進センターなどの研究機関をあわせもった学園の姿を整えられ多くの有為な生徒を送り出してこられましたこと同慶にたえない次第ですこのたび開學にゆかり深い親王の年祭を斎行されますことに対し重ねて両礼を申し上げますと共に皇學館の今後ますますのご発展を祈念致しまして私の挨拶と致します

令和三年十月二十一日

久邇 邦昭
代理 久邇 朝尊

Culture & Sports
カルチャー＆スポーツ「萼の会」が
教員紹介動画を随時公開

大学の保護者会組織である「萼の会」が毎年8月～9月に実施する「地区別教育懇談会」はコロナ禍により中止となり、その代替措置として本学ホームページ上で学科別の教員紹介動画を随時配信している。各教員が自身の専門分野や担当講義、学生の様子について詳しく述べており、日常の学修状況がよくわかる内容となっている。

ロータリー前に
卒業記念植樹

令和2年度学部卒業生一同より寄贈を受けた記念樹の植樹および緑地整備が9月30日に完了した。戦没学生顕彰碑の周辺に常緑ヤマボウシ、ワビスケ、ハイバクシン、第一グラウンド西側にはカンヒザクラ、オオムラサキが植えられた。開花する日が待ち遠しい限りである。

圧巻のパフォーマンスに
万雷の拍手

皇學館高校吹奏楽部
第14回定期演奏会を開催



10月10日、本学記念講堂において皇學館高校吹奏楽部が観覧を保護者に限定し第14回定期演奏会を開催した。

「動物の謝肉祭」で幕を開けた第1部は「祈りの鐘」「響きの森」と迫力ある音が会場に響き渡った。休憩の合間には3年生がホールコンサートを開催。続く第2部は2・3年生が「September」、全員が「君に出会えたから」を演奏し、メンバーの「感謝」の気持ちあふれるステージに会場の盛り上がりも最高潮に達した。続いて部長の荒木翔也さん(3年7組)が挨拶を述べたあと、3年生が「となりのトトロストーリー」を演奏。会場は感動に包まれ、最高のフィナーレを迎えることができた。

人事異動

令和3年9月30日付

退職

文学部准教授 板東 洋介

職域接種完了のお知らせ

本学が実施した新型コロナワクチン職域接種は、9月4日から10月28日にて無事に完了しました。



展示スペースの様子

伊勢御師は中世に成立し、の姿を成立期の中世から遡って紹介する【第1章「伊勢御師とは―近世参宮ブームの火付け役―」や、明治4年(1871)の神宮制度改正による御師制度廃止とその背景を紹介する【第2章「明治維新と御師制度の廃止」】、神苑会の事業等により近代化した伊勢参宮の様相や制度廃止後の旧師職の動向について触れる【第3章「姿をかえた伊勢参宮」】から成り、近世以前における隆盛の時代から近代以降の制度廃止とその後に至るまで、時代とともに変容する伊勢御師の在り方・

伊勢参宮の様相を知ることができるといった。展示には、本学と隣接する神宮文庫の表門(黒門)で知られる福嶋御塩焼大夫に伝来した「福嶋御塩焼大夫文書」(本学研究開発推進センター史料編纂所蔵)をはじめ、遠国の檀所廻りの際に現地での御祓大麻奉製に使用したとされる「移動式祓

期間中は330名超の方(11月20日時点)にご来場いただいた。本展覧会にあたり、御協力・御支援を賜った関係各位に厚く御礼を申し上げます。

伊勢御師は中世に成立し、の姿を成立期の中世から遡って紹介する【第1章「伊勢御師とは―近世参宮ブームの火付け役―」や、明治4年(1871)の神宮制度改正による御師制度廃止とその背景を紹介する【第2章「明治維新と御師制度の廃止」】、神苑会の事業等により近代化した伊勢参宮の様相や制度廃止後の旧師職の動向について触れる【第3章「姿をかえた伊勢参宮」】から成り、近世以前における隆盛の時代から近代以降の制度廃止とその後に至るまで、時代とともに変容する伊勢御師の在り方・

伊勢御師は中世に成立し、の姿を成立期の中世から遡って紹介する【第1章「伊勢御師とは―近世参宮ブームの火付け役―」や、明治4年(1871)の神宮制度改正による御師制度廃止とその背景を紹介する【第2章「明治維新と御師制度の廃止」】、神苑会の事業等により近代化した伊勢参宮の様相や制度廃止後の旧師職の動向について触れる【第3章「姿をかえた伊勢参宮」】から成り、近世以前における隆盛の時代から近代以降の制度廃止とその後に至るまで、時代とともに変容する伊勢御師の在り方・



「明治諸講道中記」(神道博物館所蔵)

具(神宮徴古館所蔵)、初代三重県令・岩村定高による旧伊勢御師救済にかかる調査資料「旧師職手続書 庶務課ほか」(三重県所蔵・県指定文化財)、旧伊勢御師による近代の参宮人帳「中川采女参宮人帳」(神宮文庫所蔵)・『外宮御師橋村家参宮人帳』(橋村孟郎氏旧蔵)、神苑会の創設者・太田小三郎宛の書簡類「長山翁知音録」(三重県総合博物館所蔵)といった、数々の貴重な資料が出陳された。

令和3年(2022)は、伊勢の御師制度が廃止されて150年となる。この節目の年を迎えるにあたって、本学佐川記念神道博物館では企画展「伊勢参宮の先導者たち―隆盛・廃止・その後―」(10月4日～11月30日)を開催した。今回は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮し、入場制限等を設けての開催となった。

貴重な史資料が語る
伊勢御師、伊勢参宮の様相御師制度廃止150年展
「伊勢参宮の先導者たち―隆盛・廃止・その後―」開催報告「永代大々御神楽」
(神道博物館所蔵)

11月号に掲載
発行：株式会社ワン・パブリッシング

雑誌『CAPA』フォトコンテストで
中川奈々未^(高3)さんが一席、森口心暖^(高3)さんが入賞

入選 「スマホ世代」

みんながスマホに夢中な中で1人だけカメラ目線という、パターンの中に異なる被写体がある違和感が面白いとの講評をいただいた。

一瞬のシャッターチャンスを
逃さない

3年1組 森口心暖



私の写真が入選し、雑誌に掲載されて本当に嬉しいです。この作品は写真コンテストの審査会で津市に行った時に撮影したものです。午後の休憩時間に部員が横に並んでスマホを見ている様子が面白いと思い撮ろうとしたときに、一人が突然顔を上げたので瞬間的にシャッターを押しました。今ではスマホは学生なら誰もが持っている生活必需品となりましたが、それを象徴しているような場面だと思いました。これからも、一瞬のシャッターチャンスを逃さず、見た人が面白いと感じてくれるような写真を撮っていききたいと思います。



一席 「夜のひととき」

普段の様子がそのまま写っているのが爽快で、撮影者を含めた家族4人の関係性や暮らしぶりがうかがえると高く評価された。

過ごす時間を大切に、
家族の写真を撮っていきいたい

3年7組 中川奈々未



私の作品が学生の部で一席に選ばれたとの連絡を受けた時は本当に驚きました。

私は写真部の活動で普段から家族の日常を撮影することが多く、今回の作品もその中の1枚でした。いつも温かく見守ってくれる両親と、私と共に育ってきた弟と過ごす何気ない夜のひとときを写したのですが我が家の温かい雰囲気を感じてもらえると嬉しいです。今回審査していただいた先生からも「家族の姿をありのまま撮っている」との講評をいただき、これを契機に今後も家族と過ごす時間を大切にしながら、家族の写真を撮っていこうと思いました。また今までお世話になった顧問の先生、一緒に活動してきた写真部の友人たち、そして今回の受賞と一緒に喜んでくれた家族にもとても感謝しています。

写真雑誌『CAPA』の月例フォトコンテスト学生の部で皇學館高校写真部の中川奈々未さん(3年)の作品「夜のひととき」が一席、森口心暖さんの「スマホ世代」が入選を果たした。以下にふたりの喜びのコメントを紹介する。

駅伝
特集

粘り強い走りで 出雲14位 全日本17位

チーム一丸となって
臨んだ出雲駅伝



2年ぶりの開催となった今年
の出雲駅伝は12時5分のスター
ト時点で気温30・5℃と、10月に
しては異例の暑さを記録した。
本学駅伝競走部は1区の佐藤楓
馬選手（現日2）が19位で襷を繋
ぐと、2区の山田奏楽選手（現日
1）が2人抜いて17位に。3区笹
竹陽希選手（教育3）が17位をキ
ープし4区の浦瀬晃太郎選手
（現日1）に託すと、浦瀬選手は
区間11位の力走で順位を1つ上
げた。いい流れに乗り、5区の
中川雄斗選手（コミ1）が2人を

気温30℃超の酷暑の中
チーム最高順位タイ

6区間《出雲大社前～出雲下門前》45.1km

本学駅伝競走部が10月10日開催の第33回出雲駅伝で14位、11月7日の秩父宮賜杯第53回全日本大学駅伝は17位でゴールした。両大会とも目標としていた順位には届かなかったものの、堅実な走りで出雲駅伝はチーム最高順位タイを記録。全日本大学駅伝は来年の東海枠「2」を死守した。

個人成績

区間・距離	選手	記録	区間順位	通過順位
1区 8.0km	佐藤楓馬（現日2）	25:53	19位	19位
2区 5.8km	山田奏楽（現日1）	17:34	14位	17位
3区 8.5km	笹竹陽希（教育3）	26:19	16位	17位
4区 6.2km	浦瀬晃太郎（現日1）	20:06	11位	16位
5区 6.4km	中川雄斗（コミ1）	20:24	11位	14位
6区 10.2km	花井秀輔（現日3）	32:51	12位	14位

総合成績

順位	大学名	総合記録
1位	東京国際大学	2:12:10
2位	青山学院大学	2:14:07
3位	東洋大学	2:14:13
4位	國學院大学	2:14:17
5位	駒澤大学	2:14:53
6位	早稲田大学	2:15:00
7位	創価大学	2:15:37
8位	帝京大学	2:16:24
9位	東海大学	2:16:53
10位	順天堂大学	2:17:17
11位	立命館大学	2:20:14
12位	大阪経済大学	2:21:48
13位	関西学院大学	2:22:26
14位	皇學館大学	2:23:07
15位	北信越学連選抜	2:23:58
16位	広島経済大学	2:24:36
17位	札幌学院大学	2:25:36
18位	東北学連選抜	2:25:50
19位	北海道大学	2:27:52
20位	日本文理大学	2:30:42



最後まで諦めず、アンカーとして走り切った花井選手
（朝日新聞社提供）

かわし14位で最終6区の花井秀輔選手（現日3）へ。花井選手は気温31℃の中10・2kmを走り抜き、順位を落とすことなく総合タイム2時間23分07秒でゴールした。

日比勝俊監督は「現行のコースになってから最も遅い優勝タイムだった」と、選手たちの頑張りをねぎらった。選手たちは「暑い中、最後まで諦めず、アンカーとして走り切った」と、チーム一丸となって臨んだことを語った。

チーム最高順位タイを達成できたのは選手たちがきちんと自分の役割を果たしたからと誇った。アンカーを任された花井選手は目標の12位には及ばなかったものの、すべてが悪かったわけではなく、サポーターに回ってくれた仲間やマネージャーなど、チーム全体で臨めた」と、自信を深めた。

総合成績

順位	大学名	総合記録
1位	駒澤大学	5:12:58
2位	青山学院大学	5:13:06
3位	順天堂大学	5:14:20
4位	國學院大学	5:14:53
5位	東京国際大学	5:15:13
6位	早稲田大学	5:16:29
7位	明治大学	5:16:46
8位	中央大学	5:17:06
9位	法政大学	5:17:39
10位	東洋大学	5:17:58
11位	中央学院大学	5:19:09
12位	東海大学	5:19:10
13位	帝京大学	5:19:51
14位	拓殖大学	5:22:31
OP	日本学連選抜	5:24:15
15位	日本体育大学	5:27:58
16位	関西学院大学	5:31:01
17位	皇學館大学	5:31:09
18位	立命館大学	5:31:28
19位	大阪経済大学	5:33:17
20位	札幌学院大学	5:37:13
21位	岐阜協立大学	5:38:18
22位	環太平洋大学	5:40:20
23位	東北大学	5:41:52
OP	東海学連選抜	5:42:04
24位	第一工科大学	5:42:17
25位	信州大学	5:45:08

個人成績

区間・距離	選手	記録	区間順位	通過順位
1区 9.5km	山田奏楽（現日1）	28:40	22位	21位
2区 11.1km	鈴木翔也（教育4）	34:33	22位	22位
3区 11.9km	笹竹陽希（教育3）	35:57	19位	19位
4区 11.8km	中川雄斗（コミ1）	36:57	23位	20位
5区 12.4km	浦瀬晃太郎（現日1）	39:03	21位	19位
6区 12.8km	佐藤楓馬（現日2）	39:32	14位	18位
7区 17.6km	松野颯斗（現日2）	54:14	14位	17位
8区 19.7km	花井秀輔（現日3）	1:02:13	19位	17位

★はチーム最高記録、＝はタイ

11月7日、秋空のもと、秩父宮賜杯第53回全日本大学駅伝対校選手権大会が開催された。レースは1区で早くも区間新記録が出るハイペースな流れ。山田選手はその中でも冷静に走り、21位で2区の鈴木翔也選手（主将・教育4）に襷を繋いだ。3区の笹竹選手がチーム最高記録タイの好走で19位と3つ順位を上げると、4区中川選手（コミ1）、5区浦瀬選手が粘りの走りを展開。

全日本大学駅伝

8区間《熱田神宮西門前～伊勢神宮内宮宇治橋前》106.8km

東海2枠を死守
関西勢・立命館大に初勝利

6区の佐藤選手が区間14位、7区の松野颯斗選手（現日2）も同じく区間14位と健闘したものの、わずかに10秒届かず無念の繰り上げスタート。最終8区の花井選手は昨年同様の17位（5時間31分09秒）でゴールテープを切った。

前回大会、2区で大会史上最多の17人抜きを遂げた川瀬翔矢選手ら主力選手が抜け、戦力ダウンが心配された今年の大会。それでも、粘り強く

伊勢路を走り切り、来年の東海出場枠「2」を死守した選手たちを日比監督は温かく見守る。立命館大学に初勝利したことも好材料に挙げ、「東海地区の大学が立命館に先着するのは20年ぶり」と称えた。主将の鈴木選手は12位に届かなかった悔しさを受け止めつつ、「高い目標を掲げたからこそ去年よりも泥くさく粘り強いチームができたと感じる。今大会のメンバーは、自分以外すべて1〜3年生。来年は後輩たちが昨年や今年以上の結果を残してくれると期待している」と語った。



一斉に駆け出す選手たち（朝日新聞社提供）

「家庭に感謝する日」の行事を実施

教育勅語の「父母ニ孝ニ…」とある趣旨に基づき、勅語渙発の10月30日を当初は「父母の日」と定め、私たちが育んでくれた両親、先祖に感謝の意を表す日としていたが、現在は名称を「家庭に感謝する日」としている。

本年10月30日、昭和41年から本校の恒例行事となっている教育勅語の謹書を行い、また家庭への感謝の気持ちを作文にした。次に作品の一部(抜粋)を紹介する。

変わらないキモチ

皇學館中学校3年 小 林 柚梨彩

幼い頃は親になんでも言えました。5歳の誕生日、お母さんが大好きな絵本を買ってくれたとき、「ありがとう」が素直に伝えられ、父が長期出張へ行ってしまうときには、泣きながら「行かないで」と素直に伝えられました。「いってらっしゃい」と言われたら、笑顔で「いってきます」が言えました。いつからでしょうか、親の顔をしっかりと見れなくなったのは。いつからでしょうか、「ありがとう」の五文字すらも言えなくなってしまったのは。大好きな気持ちは幼い頃から何一つ変わっていないのに、なぜか素直になれない。私の親は共働きで、どちらも帰りが遅いです。母は朝早くに出勤して夜に帰ってきます。仕事はとても忙しく疲れているはずなのに、私の夕食をつくらせて、洗濯物をたたんで、お風呂掃除をして、一番遅く寝る。そして一番早

く起きる。父は出張が多くて一緒にいる時間が少ないです。でも、必ずお土産を買ってきてくれます。母の夕食は温かくてすごく美味しい。父のお土産はいつも私の好きなアクセサリ。どれもこれも、私のためにしてくれていることです。それなのに、なぜかありがとうが言えない。素っ気ない態度をとってしまうのです。中学生という時期はとても面倒臭い時期で、なんでも自分で考え込んだり、反抗的になったり、素直になれない時期なのかもしれない。そしてつい、「大嫌い」や「話しかけないで」など心無い言葉を書いてしまうのかもしれない。でも、心の根元は絶対にそんなことはないと思います。幼い頃の大好きな気持ちは何も変わっていないのですから。だから少し恥ずかしいけど私は言いたい。ありがとうと。



“自分の考え”を持てたのは家族のおかげ

皇學館高校2年 前 田 紅 葉

私は、家族にとても感謝しています。私は今、勉強に熱中していて、勉強がとても楽しいと感じています。それは家族のおかげだと思います。家族が私に「勉強しろ」と言わないからこそ、私は、勉強は「させられる」ものではなくて「する」ものだという考えを持つことができ、ただ覚えるだけや、ただ問題を解くだけではない、自分の勉強の仕方というものを持つことができているのだと思います。私が勉強を好きでいられるのは、今までは、私の考えによるのだと思っていました。けれども、最近、その考え方は家族や、家族だけでなく学校や周りの人々と生きていく中で身についたことがわかってきました。また、私は幼いころからゲームをすることは禁止されてきました。そのことにも、とても感謝しています。そのおかげで私は、長い小学校の6年間と

いう自由な時間を無駄に費やさずに、裁縫や読書、習字、絵など有意義に使うことができました。例えば裁縫の技術は、破れた箇所を直すなど、今でも役に立っています。さらに、私は、幼いころから、大人ばかりの講演会など、たいいていの同年代の子どもたちがあまり行きたがらないような所に連れて行ってもらったり、福祉についてのテレビを見たりと、見分を広めることができました。このように、私は家族のおかげで、独自の考え方を持つことができ、周りに流されずに行動することができるようになりました。その一方で、家族や友達からもたくさん学びました。家族から学んだことも、学校から学んだことも、友達から学んだことも、すべてを大切に、すべてに感謝し、広い知識を得て自分の考えを持ちつつ柔軟に動き、一生懸命働く人になりたいです。

優良生徒に岡野さん(高3)、小内さん(高3)、山中さん(中3) 第57回 三重県私学大会

10月23日、津市のアスト津アストプラザ「アストホール」において第57回三重県私学大会が開催され、皇學館高等学校3年の岡野希世さん(前校友会総務委員長)と小内裕貴さん(前校友会総務副委員長)、皇學館中学3年の山中美璃依さん(校友会総務委員長)の3名が優良生徒として表彰を受けた。岡野さんは「校友会の活動で大変なこともたくさんありましたが、こういう形で評価していただけて受賞できたことを本当に嬉しく思います。多くの人に支えてもらったおかげで頑張ってきたと思うので、とても感謝しています」と話し、小内さんは「勉学と校友会活動を両立させることを目標に努力してきました。最後までやり遂げることができたのでよかったと思っています。表彰を受けたときは光栄に感じました」、山中さんは「後輩たちのサポートがあって頑張ることができました」と喜びを語った。3人の今後の成長が楽しみである。



左から小内さん、岡野さん、山中さん

開催延期により第1・2回を統合

第2回オープンスクール



盛り上がった歓迎コンサート

10月10日に本年度2回目のオープンスクールが皇學館大学記念講堂で開催された。本来は9月初旬の開催を予定していたが、緊急事態宣言により延期され、1回目、2回目を融合した形での開催となった。プログラムは校長先生挨拶、校友会生徒代表挨拶、校友会生徒からの学校紹介、入試説明、入試問題解説、吹奏楽部とダンス部による歓迎コンサートなど。参加した中学生は学校説明や入試問題の解説に熱心に聞き入り、歓迎コンサートでは楽しそうな表情が印象的であった。



生徒による学校紹介

学年別で第59回体育大会を開催

雨天のため延期となっていた第59回体育大会が11月11日に開催された。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため学年別で実施。規模縮小により種目数が減り時間も短くなった中、クラス一丸となり一生懸命頑張る姿、笑顔が随所に見られた。

総合結果

	3年生	2年生	1年生
優勝	2組・3組(同点)	7組	5組
準優勝		1組	4組
第3位	8組	9組	3組



最後まで諦めない姿に感動

総務副委員長 小 林 聖(2年)

私はリレー予選・決勝と大縄跳びに出場しました。リレーではどのクラスも最後まで諦めず走る姿を見ることができ、とても感動しました。大縄跳びは今年から今まで以上に団結力や協調性が試されるルールに変更。私たちは昼休みに何度も練習を行いました。なかなかうまくいかず沈んだムードになりそうなきもクラスのみんなは諦めずに取り組んでいました。本番は大縄跳び2位と好成績でとてもうれしかったです。そして最後は総合優勝という結果に、担任の先生も私たちと同じように喜んでくれました。クラスの仲間と磨いた協調性、学年全員で行動できた団結力…本当にたくさん学ぶことがあった大会でした。

本校がユネスコスクール・キャンディデートに

の度、本校が「ユネスコスクール・キャンディデート校」として認定された。

ESD (Education for Sustainable Development) 教育推進を目的に、平成29年度に「ユネスコスクール」登録に向けて申請をスタート。1年間のチャレンジ期間中には様々なグローバル教育やSDGsプログラムを実施した。活動報告書を元に日本ユネスコ国内委員会における審査を通過。現在は、ユネスコ本部への申請・承認待ちとなっている。今後はキャンディデート校として、国内におけるユネスコスクールのネットワークを生かして他校との交流を進めるなど、加盟校のこれまでの実践例を参考に、本校におけるESD教育をさらに発展させていく。



自分ごととしてSDGsに取り組む生徒

令和3年度 皇學館大学 卒業記念ミュージカル

不思議の国のアリス

～声に出そう自分の言葉、
聞いてみよう相手の言葉～

入場無料◆要予約◆先着順

毎年大好評の皇學館大学教育学部
4年生有志を中心としたミュージ
カルショーが帰ってきました!
アリスたちと一緒に
不思議の世界へ
出かけよう!

津公演 2/27日

開場13:00 開演13:30

三重県総合文化センター 中ホール

伊勢公演 3/5土・6日

開場13:30 開演14:00

皇學館大学 記念講堂

●新型コロナウイルス感染症対策として、人
数制限、手指消毒、換気を実施します。
●新型コロナウイルス感染症拡大状況によ
り、オンライン配信への変更や中止する場
合がございます。
●申込は右記、または公式ホー
ムページからお願いいたします。

1月上旬から受付開始予定

お問合せ◆皇學館大学教育学科研究室
TEL 0596-22-6458

皇學館大学コミュニケーション学科主催

第3回 英語発信力コンテスト

開催のお知らせ

英語による動画作品募集中

実践的な語学・発信力を磨くチャンス!

テーマ

自由。ただし学生による発表として適切なものに限ります。

アイデア例

スピーチ、劇、翻訳、授業でのプレゼンテーション、模擬授業、テレビ番組、学会発表など。

作品規定

作品時間は個人・団体共に3～30分。動画はMOVまたはMP4の形式で作成し、一貫した内容になるように適宜編集してください。著作権等には留意してください。

応募資格

本学在学学生(留学生、大学院生、専攻科生を含む)

応募期間

12月10日(金)～17日(金)

応募方法

以下の3点を応募期間中に指定された方法で提出すること。

1 コンテストの応募用紙：所定の応募用紙に必要事項を記入し、コミュニケーション学科助手に提出。

2 動画データ：データをUSBメモリー等に保存し、コミュニケーション学科助手に提出。

3 動画データの原稿：原稿(詳細は別紙要項を参照)をWordファイル形式またはPDFファイル形式でUSBメモリーに保存し、コミュニケーション学科助手に提出。

表彰

個人部門、団体部門からそれぞれ、最優秀賞(学長表彰)1名ずつ、優秀賞2名ずつ、特別賞2名ずつ(賞状と図書カードを贈呈)

結果発表

令和4年2月～3月頃に大学ホームページで審査結果を公開予定

お問合せ

皇學館大学コミュニケーション学科

〒516-8555 伊勢市神田久志本町1704番地

E-mail commu@kogakkan-u.ac.jp

コロナ禍を
吹き飛ばす 創意工夫にあふれた学園祭

第60回 倉陵祭

テーマ●カモミール ～逆境で生まれる力～

オンライン

オンライン倉陵祭2021を放映
学内展示は成果発表の場に

実行委員長 河西 一成(国史2年)

倉陵祭は昭和37年の本学再興から途絶えることなく受け継がれてきた大切な行事です。しかし、昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止となり、2年ぶりの開催となった今年はオンライン配信+学内展示という初めての試みとなりました。コロナ禍で思うように活動できない時期が長く続いていますが、今回の倉陵祭はそのような学生の皆さん、とくに文化系団体の成果発表の場となることをめざしました。実際、テーマ「カモミール」の花言葉通り、皇學館生の「逆境で生まれる力」を学内外に発信することができる機会になったと思います。実行委員長の私ですら倉陵祭を経験していない中での企画・運営は困難の連続でしたが、無事に今年度の倉陵祭を開催するに至りました。支えてくれたすべての皆様に感謝と敬意を表します。

軽音学部(ROCK)

華道部

書道部

写真部

テーマの
発案者は袖岡美菜
さん(教育3)、イラストは
佐藤菜奈さん(神道3)

第59回 皇高祭

テーマ●つなげよう! ひろげよう!
～Let's take one step!(一歩踏み出そう)～

11/2火

今できる範囲内で
最大限のことができた

校友会総務委員長 大川 慶也(2年8組)

本年度の皇高祭は、クラス制作はできませんでしたが、祭典、校友会企画、事前撮影での有志発表、芸術鑑賞会などの企画ができ、楽しめる内容が増えたと思います。私はコロナ禍前の皇高祭を知りません。しかし、今できる範囲内で最大限のことができたと思います。

校友会企画である「k-kグランプリ」は私たち校友会役員が夏休みから計画しました。進行から問題作成まで自分たちで考え、こだわったものだったので、「楽しかった」という声を聞いたときは、とても嬉しかったです。不具合によりできなかった問題も、別の機会にしたいと考えています。また、有志発表は、事前撮影という中でも多くの生徒の発表があり、とても楽しい時間でした。今回の皇高祭で学んだこと、良かった点、悪かった点を次の行事に生かしていきたいです。

祭典

文化部展示

校友会レクリエーション大会

パンフ表紙は
美術部(3年生一
同)と書道部の
石谷さんが作成

第42回 皇中祭

テーマ●Never Stop!! 点と点よ、結び付け
～我を信じ、耀け今を～

10/23土

記念行事は「英語落語」
生徒の記憶に残る一日に

残念ながら今年もコロナの影響で例年のような実施ができませんでした。しかし、準備期間が非常に少ない中、今年のテーマを基に各クラスやクラブが出し物を工夫し、考えてくれたので、生徒の記憶に残る一日であったように思えます。

その一日は、皇中祭の成功を祈念する祭典から始まりました。祭典は皇學館独自のもので、初めて見る1年生は驚きながらも、厳粛な雰囲気の中行われました。その後、開会式、Book Review Battle、各クラスの発表、文化部の発表と午前の行事が次々と行われました。

その中で私が一番印象に残ったのは3年生の発表でした。最高学年ということもありますが、その内容が良く調べられていたということと、発表の仕方のアイ
デアに感心させられました。様々なジャンルのものを、裁判をモチーフにしたドラマ仕立てでの発表であり、見ている人をすごく引き付けてくれたと思います。

午後からは3年に一度の記念行事ということで、「英語落語」を鑑賞しました。英語で落語?意味とか理解できるかな?など心配する声も聞こえていましたが、始まってみると生徒ははじけるような笑顔でステージを食い入るように見ている姿に、この企画を選んでよかったと思いました。当初は1時間半の予定でしたが、生徒の反応が良いことから演者さんが盛り上がり、30分近く延長してしまいましたとスタッフの方から聞き、余計にうれしく感じました。

こうしてコロナ禍での皇中祭が終わりましたが、当日までの準備も含めた今回の体験を、学校生活に生かしてもらいたいと思います。 教員 平賀活行

Book Review Battle

英語落語

日本文化部

皇學館大学

令和4年に、創立140周年・再興60周年を迎えます。

Kogakkan University's 140th Founding & 60th Re-Opening Anniversary

Official website | オフィシャル特設サイトを公開中です。ぜひご覧ください。 >>

140th ANNIVERSARY

60th ANNIVERSARY

QRコード

アクティブ スチューデント Active Student

高い志とチャレンジ精神でもって学内のみならず、さまざまなフィールドで活躍している皇學館生たち。本コーナーでは彼らの熱い思いとともに、その活動ぶりをご紹介します。

ビブロフィリアが「愛書サークル賞」受賞

三重県内のビブリオバトル普及におよそ10年にわたり貢献し続けているとして、同好会「ビブロフィリア」がBibliobattle of the Year 2021の特別賞「愛書サークル賞」を受賞した。以下に顧問を務める国文学科・岡野裕行准教授の喜びの声を掲載する。



ビブロフィリアは平成24年7月24日に同好会としての設立が認められた団体であり、今年度で活動10年目を迎えている。ビブリオバトルを楽しむことを目的とする学生団体としては、全国的に見ても早い事例のひとつである。私が受け持つ3年生ゼミでは、学生同士の自己紹介を兼ねて、年度始めの授業でビブリオバトルを行っている。平成24年度に私のゼミ生になった加藤優さんもその一人であり、ビブリオバトルを体験すると即座にそのおもしろさを理解し、自らが中心となって団体設立に動き出している。愛書家を意味するビブロフィリア (bibliophilia) を団体名として名付けたのも加藤さんである。普段は附属図書館を活動場所として学生同士でビブリオバトルを楽しんでいるが、団体が発足

するとすぐに学外との連携協力も積極的に行うようになるなど、広い視野を持った団体へと成長している。これまでに伊勢銀座新道商店街、三重県総合博物館 (MieMu)、伊勢河崎一箱古本市などでビブリオバトルを実施してきたほか、三重県教育委員会からの依頼を受けての「高校生ビブリオバトル三重決戦」(平成25年度～)の大会運営・司会進行や、県内小中高등학교でのデモンストレーションの披露 (年に2・3校を訪問) など、先輩から後輩へと活動を引き継ぎながら、さまざまな形で地域と関わり続けている。今回のBibliobattle of the Year 2021の特別賞受賞は、これまでにビブロフィリアの学生たちの活動を支えてくださった学内や地域の皆さまのお力添えのおかげである。深く感謝申し上げたい。

ビブロフィリア発起人の加藤優さん営む「本屋 散策舎」は5年目に

ビブロフィリアを立ち上げた加藤優さん (国文 平成25年度卒) は現在、外宮前で「本屋 散策舎」を営んでいる。開店4周年を機に今年7月にリニューアル。9坪のスペースに喫茶コーナーを備え、「心・食・旅」をテーマにした約3,000冊が並ぶ。



今回の受賞を知り、「10年にわたり活動を続けていること自体すごいです」と加藤さん。「本好きが集まって何か面白いことをするサークルになればと思い、^{ビブロフィリア}愛書家と名付けました。当時を振り返ると、ビブリオバトルやイベントを通して学内外の人と交流し幅広く活動した経験や勢いが今に繋がっています」と感慨深げに語った。

卒業後大手の複合書店に勤めていたが、お客様とのやり取りや選書への反応をより近くで感じたいと開業。徐々に常連客も増え、本棚ディレクションを手掛ける店舗・施設は10に及ぶ。「外宮前の本屋さん」として地域に溶け込みつつある今の状況がありがたいと加藤さん。今後は「散策舎」を盛り上げつつ、さまざまな形で本と人との橋渡しを担っていきたいと話す。後輩へは「授業はその道の専門家による講演。できるだけたくさん受けた方がいい」とアドバイス。学外での活動を通じて視野が広がった自身の経験から、「興味の赴くまま、積極的に行動して」とエールを贈った。散策舎ホームページ▶



メンバー
による

おすすめ本紹介

「ビブロフィリア」の愛書サークル賞受賞を記念して、メンバーのおすすめ本を紹介します。読書に耽り、巣ごもり生活を楽しみましょう。



普段の食事が楽しくなる

『まるごといつもの食材』

木村義志・松井淳江監修
学研 2,200円

大平 瑞 姫 (国文3) ビブロフィリア委員長



あなたは昨日の夕飯に何を食べましたか？その料理にはどんな食材が使われていましたか？それはどんな見た目をしていますか？いつも食べているはずなのに、意外と知らない「いつもの食材」のこと。『まるごといつもの食材』を読めば、食卓に並ぶ食材について詳しくなれるはず。この本には、野菜、果物、魚介、肉、穀類、きのこ、ハーブなどの様々な食材がおいしそうなイラスト付きで1500種以上掲載されています。旬や原産地、英名、漢字名から、特徴や栄養、料理法までが「食材」という視点で紹介されています。私はこの本で、普段の食材がこんな姿をしているのか、漢字で書くところな字だったのか、と普段食べているはずの食材の知らなかったことをたくさん知りました。もちろん見たことも食べたこともない食材もたくさんあり、どんな味がするのだろうと思いを馳せることができるのもこの本の魅力です。食べ物にまつわるコラムもバラエティに富んでおり、誰かに教えたくなります。この本を読めば、あなたも普段の食事がちょっと楽しくなるはずです。

伏線回収がすごい

『夢幻花』

東野圭吾著
PHP研究所 1,760円

岡野 実 月 (国文3)



「黄色いアサガオだけは追いかけるな」。この言葉の意味とは？祖父を殺した犯人を捜す孫の秋山梨乃と、あることがきっかけで出会った蒲生蒼太が、事件の真相を追います。祖父の死はいったい何が原因だったのか。事件の真相が明かされたとき、黄色いアサガオとそれぞれが抱える責任がわかります。この本を読むきっかけは、私が高校生のときに「普段読まない本を読もう」という授業があったので、それまで読む機会のなかったミステリー小説を手にとったことです。内容はミステリー小説が初心者私の私でもスラスラと読むことができ、次々と謎が出てくるものの、最後に伏線がすべて回収されるので、読んでいてとても面白かったです。この作品は、事件を解決しようとする警察官の視点も展開されます。情報を聞き出すときの登場人物たちの駆け引きも魅力の一つです。読まれる際はぜひ、緊張感溢れる会話もお楽しみください。

少女の恋を覗いているよう

『葉桜』

橋本紡著
集英社 1,430円

國分 大 雅 (国文2)



僕が紹介したい本は、橋本紡の『葉桜』という本です。この本が描くのは、書道教室の継野先生に想いを寄せる主人公・佳奈の許されない、切ない恋。少女の目線で恋心と書道、家族への思いが繊細な文章で丁寧に書かれており、一人の少女の恋を覗いているような作品です。更にそこに絡められる危うい運命の妹、紗英。主人公を思う津田君。佳奈の周りの人物も素敵でした。また、所々に漢詩や和歌が織り込まれているのが新鮮で、とても印象に残っています。この小説に派手さは無く、全体的に静かな雰囲気作品なのですが、それがこの作品の良い所だと思います。僕は橋本紡さんの書かれる、とても優しく瑞々しい雰囲気が好きなのですが、この作品でも橋本さんらしさがあるとても面白かったです。特に私がおすすめするのは継野先生と和歌を通じての告白とそのやり取りの場面。非常にロマンチックですが、果たして佳奈の恋は報われるのか……。必見です。

大正期・活版印刷による辞典

『最新物産辞典』

入手困難

森本 悠 友 (国文3)



『最新物産辞典』とタイトルにありますが、今の私たちにとってはまったく最新とは言えない、大正時代の物産辞典を紹介します。この本は家の本棚にあった、もしくは祖父母の家でもらってきたものでもありません。昨年行われていた附属図書館のブックリサイクルに全日参加して、獲得した辞典です。この本の魅力は時代を感じる文字フォントや、指で触ってみると紙が凸凹していて、印刷方法の違いを感じることができる点です。さらに読んで楽しんでほしいと思うのが、現在と過去の表記の仕方や名称の違いです。一例を挙げると、お菓子材料であったり香水の材料であったりする「バニラ」という植物があります。これが『最新物産辞典』では「ヴァニラ」、「ワニラ」と表記され、「ワニラ」の方で説明をしています。また説明が重複してしまうためか「〇〇を見よ」と表記されているのも、今の私たちにとっては新鮮ではないでしょうか。

手軽に美しい日本語の世界に浸れる

『美しい日本語選び辞典』

学研辞典編集部編
学研プラス 693円

川 辺 菜 々 (国文3)



私たちの生活は言葉で溢れていますが、その中で「これは美しい表現だな」とハッとさせられた経験はありませんか。今回私が紹介するのは、そのような表現に出会える本です。私がこの本を手にとったきっかけは小説の執筆に行き詰まったことでした。書き始めたばかりなため、語彙が足らず、描写も幼稚なものになってしまうのが歯がゆくて仕方ありませんでした。そんな折に見つけたのがこの辞典だったのです。この辞典の優れている点は大きく2つあります。1つ目は、日常会話ではほとんど見られない秀逸な言い回しが豊富な点です。例えば、「顔に紅葉を散らす」は恥じらって顔を赤らめるという意味です。「顔面を紅潮させる」などの似たような意味の他の言い回しも同じ所に記載されているので、創作活動において重要な表現力を向上させてくれます。2つ目は、携帯性が高い点です。ポケットに収まる手のひらサイズなので、いつでもどこでも読むことができます。手軽に美しい日本語の世界に浸れる、お勧めの一冊です。

なぜ、『朗読者』なのか

『朗読者』

ベルンハルト・シュリンク著 松永美穂訳
新潮文庫 605円

西 潟 史 有 香 (国文1)



愛する人を理解したい。そう思う人は多いだろう。『朗読者』の主人公もその一人だ。「ぼく」ミヒャエル・ベルクは15歳のとき、21歳年上のハンナ・シュミッツと男女の仲になった。しかし、ハンナの失踪で「ぼく」の初恋は突然終わってしまう。そこには、終わったはずの戦争が影を落としていた。内容のインパクトが強く、重い作品であるが、五感を細やかに描いているところにも注目してほしい。「ぼく」の視線はハンナをとらえ、鼻は匂いを感じとる。五感で記憶したハンナの姿は、月日を経ても色あせない。鮮明に想像できる文章は、「ぼく」がどれほどハンナを追いかけているのかを痛切に感じることができる。ハンナのすべてを理解するには、過去に目を向けなければならない。それは、読者に道徳的なテーマや問題を考えさせる。なぜ、『朗読者』なのか。ぜひ読んで考えてもらいたい。